**SoftLayerハンズオンセミナー**

Trend Micro Deep Security編

**2016/4/19**

**日本アイ・ビー・エム株式会社**

**マーケティング＆コミュニケーションズ**

**改定履歴**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日時 | バージョン | コメント | 更新者 |
| 2016/4/19 | 初版 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**目次**

[1. 事前準備 3](¥l)

[1.1. 諸注意 3](¥l)

[1.2. 本ハンズオンで構築する環境 4](¥l)

[1.3. 仮想インスタンスの準備 5](¥l)

[1.3.1. 管理ポータルへログイン 5](¥l)

[1.3.2. Windowsサーバーにログオン 5](¥l)

[1.3.3. Linuxサーバーにログオン 5](¥l)

[1.3.4. 仮想インスタンスの作成 6](¥l)

# 事前準備

## 諸注意

* SoftLayerのアカウントは、事前取得していることを前提にしています。次の「SoftLayer 無料トライアルのご案内」を参照してください。

|  |
| --- |
| 【SoftLayer無料トライアルのご案内】  <http://www.ibm.com/cloud-computing/jp/ja/softlayer_flow.html> |

* 本資料はSoftLayerハンズオン初級編を既に受講していることを前提にしています。

|  |
| --- |
| 【SoftLayerハンズオン初級編ガイド】  <https://ibm.box.com/slhandson12> |

* 当日は取得したアカウントを使用してハンズオンを行います。数十円程度の課金が発生します。
* SoftLayerのアカウントの解約について

全てのリソースがアカウントから削除されますと、お客様のアカウント環境はクローズされ、お手持ちのIDとパスワードでのログインが出来なくなり、事実上ご解約の扱いとなります。ただし、もし同じアカウントIDで再度アカウントを開通されたい場合にはSoftLayerの公式WEBサイト等のチャットにてお申し出頂く事で再度開通させて頂く事も可能です。

* IBMから貸与しているアカウントを利用している場合は、本資料に記載している以外のサービスを注文しないように注意してください。
* 講師の指定がない限り、本ハンズオンで作成するサーバーは、時間課金サーバー (**Virtual Server (public node) - Hourly**)を選択してください。

## 本ハンズオンで構築する環境

|  |  |
| --- | --- |
| 注意 | * 本ハンズオンでは複数の仮想インスタンスを注文し利用します。既にSoftLayerをご利用で複数VLANセグメントをお持ちの場合は、注文の際に所属するVLANを明示的に指定して全てのVMが同じVLANに所属していることを確認して下さい。 * こちらのアカウントを、本ハンズオンで記載された以外の作業に使用しないでください。 * こちらのアカウントは、本ハンズオンでのみ有効です。 |

本ハンズオンでは、下図に示すような環境を構築します。

|  |
| --- |
|  |

## 仮想インスタンスの準備

### 管理ポータルへログイン

|  |  |
| --- | --- |
| 注意 | * 同じネットワークからのログイン要求で、パスワードを連続3回間違えると、そのネットワークからのログイン要求を30分間遮断しますので、パスワードは慎重にいれてください。 * ブラウザは、Chrome、Firefoxをお勧めします。Internet Exploreは表示されない場合があります |

SoftLayerの利用は、管理ポータルから操作します。

まず、<https://control.softlayer.com/> にアクセスして、ログインしてください。

### Windowsサーバーにログオン

Windowsサーバー（xxxx-dsa1.hol.com）はすでに作成されています。xxxxは自分のアカウントの番号部分です。（例: student1031であれば、1031-dsa1.hol.comとなります。）

受講者のPCからRDPクライアントを使って、xxxx-dsa1.hol.comにログオンします。

### Linuxサーバーにログオン

Linuxサーバー（xxxx-dsa2.hol.com）はすでに作成されています。xxxxは自分のアカウントの番号部分です。（例: student1031であれば、1031-dsa2.hol.comとなります。）

Windowsサーバー（xxxx-dsa1.hol.com） の仮想デスクトップにインストールされてある「Tera Term」を使い、Linuxサーバー（xxxx-dsa2.hol.com）にログオンします。

Tera Termでログオンする際には、Private Network経由でログオンします。

### 仮想インスタンスの作成

Linuxサーバー（xxxx-dsm.hol.coom）は新規に作成します。xxxxは自分のアカウントの番号部分です。（例: student1031であれば、1031-dsm.hol.comとなります。）

SoftLayer上で下記スペックの時間課金仮想インスタンス（**Virtual Server (public node) - Hourly**）を作成し、SSHでの接続と操作が可能であることを確認してください。

|  |  |
| --- | --- |
| Data Center | San Jose 1 |
| Computing Instance | 2 x 2.0GHz Cores |
| RAM | 8GB |
| Operating System | CentOS 6.x - Minimal Install (64 bit) |
| UPLINK PORT SPEEDS | 100 Mbps Public & Private Network Uplinks |
| Advanced Monitoring | None |
| Monitoring | Host Ping |
| Response | Automated Notification |
| Provisioning Scripts | 講師の指定がある場合はプロビジョニングスクリプトを指定します。  今回は「TrendM-locale\_zone」を指定ください。 |
| Host Name | ご自身のアカウントを利用している方: 任意  **IBMから貸与したアカウントを利用している方: xxxx-dsm** |
| Domain Name | ご自身のアカウントを利用している方: 任意  **IBMから貸与したアカウントを利用している方: hol.com** |

※他はデフォルト設定、講師から何か指定がある場合はそちらに従ってください。

仮想インスタンスの構築方法がわからない場合は、「SoftLayerハンズオン初級編ガイド」を参考にしてください。

|  |
| --- |
| 【SoftLayerハンズオン初級編ガイド】  <https://ibm.box.com/slhandson12> |

© Copyright IBM Corporation 2016

IBM Global Services

Route 100

Somers, NY 10589 U.S.A.

Produced in the United States of America

May 2014

IBM, the IBM logo and ibm.com are trademarks of International Business Machines Corporation in the United States, other countries or both. If these and other IBM trademarked terms are marked on their first occurrence in this information with a trademark symbol (® or TM), these symbols indicate U.S. registered or common law trademarks owned by IBM at the time this information was published. Such trademarks may also be registered or common law trademarks in other countries. Other product, company or service names may be trademarks or service marks of others. A current list of IBM trademarks is available on the web at "Copyright and trademark information" at ibm.com/legal/copytrade.shtml

This document is current as of the initial date of publication and may be changed by IBM at any time. Not all offerings are available in every country in which IBM operates.

The performance data discussed herein is presented as derived under specific operating conditions. Actual results may vary. It is the user’s responsibility to evaluate and verify the operation of any other products or programs with IBM products and programs. THE INFORMATION IN THIS DOCUMENT IS PROVIDED “AS IS” WITHOUT ANY WARRANTY, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING WITHOUT ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND ANY WARRANTY OR CONDITION OF NON-INFRINGEMENT. IBM products are warranted according to the terms and conditions of the agreements under which they are provided.